

◆好調カテゴリー別 金額市場規模前年比一覧

主食		
前月よりも伸長し、前年比105.7%と前年を上回った。値上げによる価格上昇が影響しており、販売数量では苦戦したカテゴリーも見られた。 「米」：ほかの主食のように値上がりしておらず、コスパが良いためか、販売数量が堅調に推移。 「米飯類」：パック米の堅調が継続する中、新商品の寄与もありカレーご飯も好調となった。 「スパゲティ」：コスパの良いプライベートブランド商品が堅調なほか、パスタソースとセットで、電子レンジやフライパンで簡単に調理ができると訴求する商品も好調に推移した。		
カテゴリー	金額前年比 2023年4月	前月差 2023年4月
主食 TOTAL	105.7	1.5
米	107.5	9.6
米飯類	108.6	8.3
食パン	105.3	1.3
菓子パン・調理パン	103.8	-3.8
シリアル類		
袋インスタント麺	109.3	5.0
カップインスタント麺	108.5	3.3
乾麺		
生麺・ゆで麺	105.7	2.7
スパゲティ	118.1	14.2
マカロニ類	107.3	6.6
小麦粉	100.4	20.4
てんぷら粉	105.5	17.5
唐揚げ粉	103.0	1.9
パン粉	104.5	5.2
ブレミックス	104.2	9.4

調味料		
前月よりも伸長し、前年比104.6%と前年を上回った。主食と同様に、値上げによる価格上昇が続いており、販売数量では苦戦したカテゴリーも見られた。 「ソース、ケチャップ、マヨネーズ」：販売金額は増加したものの、価格上昇によるもので、販売数量は苦戦。そうした中、コスパの良いプライベートブランド商品が堅調に推移している。		
カテゴリー	金額前年比 2023年4月	前月差 2023年4月
調味料 TOTAL	104.6	4.3
醤油	101.2	3.2
味噌	102.7	4.8
食塩		
料理酒	105.7	7.0
砂糖	101.9	2.8
低カロリー甘味料		
シロップ類	101.1	-0.6
蜂蜜	103.4	7.1
ソース	111.0	6.9
ケチャップ	114.6	11.4
マヨネーズ	113.9	1.8
ドレッシング	103.0	2.5
香辛料	102.1	1.8
エッセンス類	100.9	1.1
焼肉しゃぶしゃぶのタレ	102.2	3.1
食酢	103.0	2.7
ほん酢		
本みりん	106.7	9.2
みりん風調味料	103.2	6.7
風味調味料	104.2	5.5
削り節		
煮干し	107.7	8.1
わかめ・こんぶ類	104.1	7.8
つゆ・煮物料理の素	101.8	5.2
サラダ油・天ぷら油	100.7	0.4
ゴマ油	105.8	5.4
バター	102.2	5.3
マーガリン類	107.0	5.1
チーズ	110.2	5.8
ジャム・ママレード	103.8	4.3

※網掛け  
前年比 105%超: 105.7

加工食品①		
前月よりも伸長し、前年比109.5%と前年を上回った。 「ふりかけ」：値上げの影響もあるが、販売数量も底堅く推移しており、外出増により弁当需要が伸長したためと推察される。 「カレー」：値上げの影響もあるが、レトルトタイプの販売数量が堅調に推移。マルチパックなど低価格帯の商品の好調が見られた。 「冷凍水産」：値上げの影響もあるが、販売数量でも伸びが見られた。生鮮のもののような下処理が不要で簡便性が高く、さまざまな料理にアレンジしやすいことから人気となっていると考えられる。		
カテゴリー	金額前年比 2023年4月	前月差 2023年4月
加工食品① TOTAL	109.5	6.1
春雨・くず切り	106.8	4.3
こや豆腐	108.6	5.5
海苔	105.4	6.5
ふりかけ	112.7	4.4
お茶漬の素	106.3	12.2
まぜご飯の素	102.5	6.5
カレー	110.1	5.7
シチュー	104.3	10.7
パスタソース	109.1	8.0
シチューベース	108.6	12.7
メニュー専用料理の素		
スープ類	107.2	9.9
味噌汁・吸物類	103.2	4.0
調理用スープ	107.1	10.5
冷凍水産	126.5	19.5
冷凍農産	118.9	7.6
冷凍調理	112.2	4.7

加工食品②		
前月よりも伸長し、前年比103.8%と前年を上回った。 「パウチ入り食材」：値上げの影響も見られるが、フルーツミックス・トマト・ツナなどの商品では販売数量の増加も見て取れた。パウチ入りのものは、封を開けるなどして簡便に使用でき、ゴミ出しも容易であることから、支持されているものと推察される。		
カテゴリー	金額前年比 2023年4月	前月差 2023年4月
加工食品② TOTAL	103.8	3.0
魚介類缶詰		
野菜缶詰	103.5	5.9
フルーツ缶詰		
畜肉缶詰		
パウチ入り食材	115.4	8.7
和風食品		
洋風食品	106.8	5.0
中華風食品	101.0	2.9
畜肉ハム	102.2	-0.1
畜肉ソーセージ	104.4	2.3
魚肉ソーセージ	108.7	7.8
焼豚	103.5	0.9
ベーコン	102.1	1.4

加工食品③		
前月よりも伸長し、前年比106.7%と前年を上回った。 「はんぺん」：値上げの影響もあるが、販売数量も伸長。コスパの良いプライベートブランド商品の人気が見られた。 「もずく・めかぶ」：コスパの良いプライベートブランド商品の人気が見られた。		
カテゴリー	金額前年比 2023年4月	前月差 2023年4月
加工食品③ TOTAL	106.7	3.7
かまぼこ	106.9	2.1
ちくわ	111.6	4.6
はんぺん	113.5	8.4
揚げ物	104.6	3.5
納豆	108.8	5.1
煮豆	106.4	7.6
佃煮	104.3	4.9
もずく・めかぶ	109.4	6.6
豆腐類	105.5	1.1

菓子		
前月よりも伸長し、前年比109.6%と前年を上回った。 「キャラメル」：外出増の影響で伸長したものと推察。コーヒー味のもののがとりわけ好調に推移した。 「キャンディ」：グミの好調が継続。味・形状・食感などが異なるさまざまな商品があることから、人気となっていると考えられる。また、訪日外国人の増加の影響もあつてか、のど飴も好調となった。		
カテゴリー	金額前年比 2023年4月	前月差 2023年4月
菓子 TOTAL	109.6	3.3
チョコレート	107.3	6.8
キャラメル	125.1	20.0
キャンディ	117.0	4.7
チューインガム		
ビスケット&クラッカー	107.6	5.7
スナック	116.0	-0.0
煎餅・あられ	114.8	5.2
玩具メーカー菓子		
栄養バランス食品	105.2	-4.8

嗜好品		
前月よりも緩やかに落ち込んだものの、前年比103.2%と前年を上回った。 「インスタントクリーム」：2桁増と販売金額が大きく伸長したものの、値上げの影響によるもので、販売数量は減少。 「ココア」：整腸効果等を訴求する機能性表示食品が好調となった。		
カテゴリー	金額前年比 2023年4月	前月差 2023年4月
嗜好品 TOTAL	103.2	-0.3
アイスクリーム	104.1	-5.4
デザート類		
ペビーフード	104.8	0.6
インスタントクリーム	111.3	10.4
フレッシュクリーム	100.9	-0.3
ホイップクリーム	104.0	4.8
インスタントコーヒー	100.9	3.0
レギュラーコーヒー	109.8	5.7
紅茶	104.0	7.3
ココア	109.3	11.6
日本茶	100.8	7.9
麦茶		
中国茶		

飲料		
前月よりも落ち込んだものの、前年比106.0%と前年を上回った。 「乳酸菌飲料」：ストレス緩和等の効果を訴求する、機能性表示食品の商品の好調が継続。 「果汁飲料」：値上げの影響もあるが、ビタミン補給の効果を訴求する商品で新フレーバーの商品が発売されるなど、販売数量も伸長。 「美容・健康ドリンク」：食物繊維を豊富に含むことを訴求する新商品の寄与が見られた。		
カテゴリー	金額前年比 2023年4月	前月差 2023年4月
飲料 TOTAL	106.0	-1.2
牛乳	104.4	-2.3
ヨーグルト	106.6	3.2
乳酸菌飲料	148.9	0.7
豆乳		
100%ジュース	103.3	-3.9
果汁飲料	137.7	3.6
トマトジュース	109.4	5.0
野菜ジュース		
コーラ	108.5	0.9
サイダー		
炭酸飲料	104.1	7.5
コーヒードリンク	107.4	-0.5
紅茶ドリンク	110.0	6.6
液体茶	100.6	-3.7
スポーツドリンク		
美容・健康ドリンク	123.2	17.0
栄養ドリンク	101.7	-7.4
ミネラルウォーター類	116.0	-2.8
乳酸飲料		

ペット		
前月よりも伸長し、前年比112.2%と前年を上回った。各種ペットフード・用品について、値上げの影響により販売金額は伸びているものの、販売数量は苦戦した。		
カテゴリー	金額前年比 2023年4月	前月差 2023年4月
ペット TOTAL	112.2	3.8
ドッグフード	110.2	3.9
キャットフード	120.5	5.3
ペット用品	107.7	2.4

アルコール		
前月よりも緩やかに伸長し、前年比103.2%と前年を上回った。 「ウイスキー」：値上げの影響もあるが、ハイボール缶だけではなく瓶酒でも販売数量の伸びが見られた。		
カテゴリー	金額前年比 2023年4月	前月差 2023年4月
アルコール TOTAL	103.2	0.4
ビール類	101.5	-0.6
ウイスキー	117.8	5.3
ワイン	100.1	2.7
日本酒	104.2	3.6
焼酎		

日用雑貨		
前月よりも伸長し、前年比105.2%と前年を上回った。 「ラッピングフィルム、アルミホイル」：値上げの影響で伸長したと見て取れる。 「ティッシュペーパー」：値上げの影響もあるが、外出増もありポケットタイプなどの販売数量が増加した。 「ペーパータオル」：値上げの影響もあるが、販売数量も堅調に推移。コロナ禍で市場が急拡大した後も、手拭きだけではなく身の回りの清掃にも使用でき、衛生的であることから人気となっていると推察。 「大人紙おむつ」：値上げの影響もあるが、軽失禁用のものの販売数量が伸長しており、外出増が寄与したものと見られる。		
カテゴリー	金額前年比 2023年4月	前月差 2023年4月
日用雑貨 TOTAL	105.2	4.1
歯ブラシ	102.1	3.4
歯磨き	105.2	4.8
マウスウォッシュ		
義歯用剤	103.8	4.0
洗濯用洗剤	106.6	3.7
中性洗剤		
漂白剤	102.2	0.4
柔軟剤		
台所用洗剤	105.5	8.5
住居用クリーナー	105.0	3.3
トイレ用クリーナー		
バスクリナー	101.8	4.5
パイプクリナー		
家庭用手袋	102.1	4.7
化学雑巾	103.8	4.9
たわし・スポンジ	107.3	3.0
水切り袋		
殺虫剤		
防虫剤		
カビ防止剤		
芳香・消臭剤		
トイレタンク用洗浄芳香剤	101.6	2.5
除湿剤		
ラッピングフィルム	117.4	8.4
アルミホイル	119.3	13.1
食品包装用品	104.1	3.3
アルミガスマット	102.6	9.5
ティッシュペーパー	119.2	3.2
トイレトペーパー	116.3	19.2
ペーパータオル	117.3	12.1
ぬれティッシュ		
使い捨て紙クリナー	103.7	8.3
紙おむつ	111.6	9.4
大人紙おむつ	114.0	6.6
生理用品	110.8	5.4
絆創膏	109.5	8.8
使い捨てカイロ	102.9	20.5
綿棒	100.9	3.1

化粧品		
前月よりも伸長し、前年比115.0%と前年を上回った。外出増に加えて、インバウンド需要も寄与したと見て取れる。コロナ禍のマスク生活で落ち込んでいた口紅がとりわけ大きく伸長。マスクの着用が個人の判断となる中、マスクを着用せずに外出する人も徐々に増えてきており、身だしなみや気分転換などのため化粧品を買う動きがあったものと推察される。		
カテゴリー	金額前年比 2023年4月	前月差 2023年4月
化粧品 TOTAL	115.0	4.1
クレンジング	111.0	4.5
洗顔クリーム	118.9	8.8
化粧水	109.6	3.3
乳液	113.3	5.9
栄養クリーム	113.3	8.9
パック	121.6	9.1
美容液	114.7	4.4
化粧下地	116.8	-4.1
ファンデーション	112.5	5.4
おしろい	123.0	-2.8
口紅	156.3	-25.1
眉目料	109.4	1.9
マニキュア	106.5	6.1

医薬品		
前月よりも落ち込んだものの、前年比107.0%と前年を上回った。 総合感冒薬・鎮咳去痰剤・口腔用薬といった風邪関連薬が大きく伸長。インバウンド需要の寄与のほか、マスクの着用や手指消毒剤の使用といった感染予防対策が薄れ、風邪をひく人が増えていると推察される。整腸薬や外用鎮痛消炎剤などでも、インバウンド需要の寄与が見られた。		
カテゴリー	金額前年比 2023年4月	前月差 2023年4月
医薬品 TOTAL	107.0	-3.8
コンタクト用剤	110.1	3.6
マスク		
ミドリクサ剤	106.2	2.0
漢方薬	108.9	-1.5
総合感冒薬	149.1	3.8
鼻炎治療剤		
解熱鎮痛剤		
鎮咳去痰剤	141.3	4.8
口腔用薬	141.0	8.6
胃腸薬	115.1	2.7
整腸薬	132.7	3.2
外用鎮痛消炎剤	124.2	0.2
皮膚用薬	103.4	8.8
目薬	104.4	-18.1
健康食品	110.0	4.7

この資料は当該データの公開時点での集計であり、最新データと異なることがあります。利用は、原則貴社内のみとし、第三者への開示が必要な場合は、弊社が定める「パネルデータレポート第三者開示・利用基準」に従います。また、弊社に起因しない事由により生じた内容の瑕疵についての訂正・取替えに関する義務は負いかねます。